

# 【大分県】【大分労働局・各ハローワーク】 U・Iターン希望者に対する セミナー、相談会、面接会の同時開催により参加者増を図る!

## 【課題・目的】

新規大卒者等及びU・Iターン希望者の就職機会の拡大と、若年者労働力やU・Iターン希望者の人材確保に取り組むため、**セミナー、相談会、面接会を同時開催**する。

※ まち・ひと・しごと創生「[大分県総合戦略](#)」において「移住施策を活用した移住者数：平成31年度目標600人」が掲げられている。



面接を行う学生

## 【実施概要】

面接会当日の午前中に就職希望者向け事前セミナーを開催し、その後就職面接会と同時進行によりU・Iターン就職集中相談会を実施。

※ 開催は大分市内のため、**お盆の帰省時期**に合わせ開催。

※ **事前セミナーの開催**：面接会場にてハローワークが①就職活動に自信をもつ、②企業選びのチェックポイント、③面接会での基本的なマナー、④面接の評価ポイントを内容とするセミナーを実施。

※ **U・Iターン就職集中相談会の実施**：面接会場にて①ハローワークによる職業相談、②県からの補助金の支払（面接時の交通費・宿泊費）、③県による住居相談を実施。

※ 面接会参加者には、おおいた産業人材センターへの登録をしてもらい、センターの担当者より個別に連絡（イベント・相談会の案内等）。**就職希望を把握した場合にはハローワークに適切に誘導。**

## 《周知方法》

県外関係機関にポスター・チラシの設置依頼、県外イベントでのチラシ配布、相談窓口での周知、新聞広告、関係機関のHP掲載依頼等で周知を図っている。

- ・**県**：大分県東京・大阪・福岡事務所、東京ふるさと暮らし情報センター、一般財団法人地域活性化センター、銀座おおいた情報室、大阪ふるさと回帰支援センター
- ・**ハローワーク**：品川・難波地方就職支援コーナー、京都以西の新卒応援ハローワーク23所
- ・**ジョブカフェ**：京都以西のジョブカフェ22か所
- ・**大学**：東京以西の大分県出身者が多い大学79校、大学が開催する県内での保護者会（今年度は5校）
- ・**県内市町村**：18市町村

## 【効果】

学生（既卒者含む） 26年度99人 ⇒ 27年度113人  
U・Iターン希望者 26年度 4人 ⇒ 27年度 17人

### ＜大分県コメント＞

面接会と同時にU・Iターン就職集中相談会を実施したことにより参加求職者の増加と求職者の様々な相談内容を把握することができた。

### ＜労働局コメント＞

就職面接会に併せて、国と県がそれぞれ大卒者向けセミナーやU・Iターン就職集中相談会を実施したことにより参加求職者の増加につながり、応募・相談企業数が増加した。

また、U・Iターンのイベントを成功させるためには、全国ネットワークを活用した周知が有効であることから、県が行う東京事務所等による周知のほか、ハローワークのきめ細かな全国ネットワークによる周知が求められる。今後もハローワークの強みを活かしていきたい。